



HIDAKA

広報

ひだか

広大な海 雄大な山なみ 優しさ溢れる日高町



2018
3rd VOL. 144
平成30年 3 月号

- 平成30年日高町成人式・・・P 2
- TOWN TOPICS・・・P 4
小学生ボランティアサークル など
- 新しく着任されたお医者さんをご紹介します。・・・P 7
- 鶴川・沙流川WAKUWAKU協議会・・・P13
- まちの掲示板・・・P30
開発局からのお知らせ ほか
- 3月25日(日) 日高町長選挙・日高町議会議員選挙・・・P32





平成30年 日高町成人式

1月7日、日高町成人式が門別総合市民センターで開催されました。

今年の新成人数は100名で、この日の出席者は、帰省者を含め89名でした。

式典では、新成人を代表して澤田大和さんと遠藤希帆さんが誓いの言葉を述べました。

三輪町長は、「ふるさと日高町に誇りと愛着を持ち、積極的
にまちづくりに参加され、協働
してまちづくりを推進して
いただきたいと思っています。

「郷土」を愛する心を忘れず、
この日高町の未来に関心を持ち
続けていただきたいと思います。
皆さんの若い力と行動力に大
いに期待し、輝かしい前途を祝
福いたします。」と式辞を述べま
した。



門別やすらぎ荘へ慰問活動

富川高校吹奏楽部ミニコンサート

1月12日、門別やすらぎ荘へ富川高校吹奏楽部が今年度2度目の慰問をされました。

部員の皆さんは、お揃いのジャンパーに身を包み、「きよしのズンドコ節」や「時の流れのように」など、アンコールを含む5曲を演奏していただきました。

デイサービスを利用されている方からは、「感動した。良かった。」と感想を述べられ、前回と同様、素敵なコンサートになりました。



ボランティアサークルが学童保育児童と交流

小学生ボランティアスクール

1月12日、日高町社会福祉協議会と北海道共同募金主催による小学生ボランティアスクールが門別ふれあいセンターで開かれ、同センターの児童クラブ(学童保育)を利用している小学生43名と、門別婦人ボランティアホープの会の6名が百人一首、もちつきで交流しました。

参加した小学生は「もちつきは難しかったけど、おいしいお餅ができて良かった。」と話され、笑顔が溢れる交流会となりました。



日高国際スキー場

あかりフェスティバル開催

1月20日、日高国際スキー場で日高国際スキー場フェスティバル第一弾「あかりフェスティバル」が開催されました。

スノーラフティング体験や仮装スキーコンテスト、ペットボトルキャンドルコンテストなど、たくさんのイベントが開催され、多くの来場者で賑わいました。

フィナーレのたいまつ滑走では、36人がたいまつを持ってゲレンデを滑走し、ゲレンデにやわらかな火のあかりが灯りました。



こどもの病気・事故を未然に防ぐ

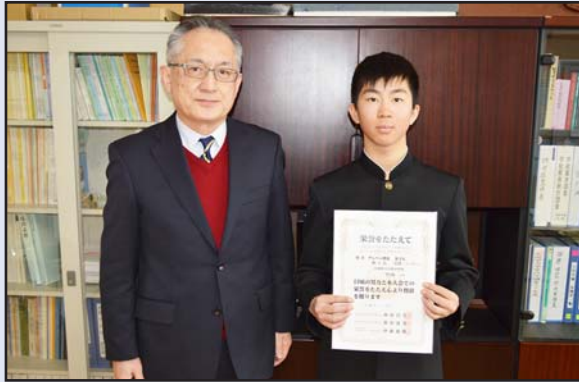
わくわく館でこども救急講習会

1月18日、富川消防署と子育て支援センター「わくわく館」のタイアップで、こども救急講習会が開催されました。

小さなお子さんを持つお母さん12名が参加し、乳幼児期に起こりやすい病気の対処法や事故の防止について救急隊員から学びました。

また、役場の保健師からは、夜間における「小児救急でんわ相談(#8000)」の利用法などを紹介しました。

講習会中は、わくわく館の保育士が、こども達のお世話をし、参加したお母さんも安心して受講されていました。



北海道予選を上位で突破

竹内一くんが全国中学校スキー大会に出場

1月24日、日高中学校2年の竹内一くんが教育委員会を訪れ、宮川教育長に全国中学校スキー大会への出場を報告しました。

竹内くんは、1月12日から14日に小樽市朝里川温泉スキー場で開催された北海道中学校スキー大会において、ジャイアントスラロームとスラロームの2種目で見事全国大会出場を決め、2月に秋田県花輪スキー場で開催される全国中学校スキー大会に出場します。

竹内くんは「難しいコースとセットが得意なので頑張ってきます。」と抱負を話されました。



冬の極寒競技 COLD HIDAKA2018

日高の冬を思う存分楽しむ

1月20日、21日、日高国際スキー場でCOLD HIDAKA2018が開催され、町内外から参加した小学生から大人まで15人が、雪上に立てた旗を取り合う「スノーフラッグス」や、ゴムチューブに乗ってのめがけて滑る「人間カーリング」など、冬ならではのユニークな競技に挑戦しました。

町外からの参加者は「こんなに雪まみれになって遊ぶのは初めて。とても楽しい。」と話されました。



出張！ゴルゴ塾 命の授業

人生で大切なことを漢字で伝える

1月28日、平成29年度日高町町民芸術文化鑑賞事業として、お笑いコンビ「TIM」のゴルゴ松本さんによる、「出張！ゴルゴ塾 命の授業」が開催され、会場となった門別総合町民センターには約400人が来場されました。

授業では、命にまつわる言葉の意味や人生訓を、漢字を使って表現するゴルゴ松本さんの熱のこもったメッセージに、大きくうなづく来場者の姿もありました。

最後にはゴルゴ松本さんの「命」のポーズで授業を締めくくり、大盛況のうちに終了しました。



第26回全国小学生バドミントン選手権大会

溝尾花奈さんが全国大会で熱戦

12月24日から26日、広島県広島グリーンアリーナで開催された第26回全国小学生バドミントン選手権大会で、日高小学校3年の溝尾花奈さんが4年生以下の部に出場しました。接戦の末、惜しくも負けてしまいましたが、ベスト8に進出した選手と死闘を繰り広げた経験が来年への自信につながったようです。

今後とも全国で活躍されることを期待されています。



日高郵便局開局100周年記念

あの日あの時「なつかしの日高写真展」

2月1日より、日高郵便局ロビーにて、大正7年2月11日に右左府郵便局として開局した日高郵便局の開局100周年を記念した写真展が開催されました。

展示された写真は昭和50年当時の郵便局のほか、旧日高小学校の校舎、旧日高町公民館など、現存する貴重な7点の写真が展示されました。

訪れた方達は懐かしそうに写真に見入っていました。



災害時の一時避難所として

北海道アウトドアアドベンチャーズと協定を締結

1月31日、日高町と有限会社北海道アウトドアアドベンチャーズとの間で「災害時における一時避難施設としての使用に関する協定」が締結されました。

同社は平成28年の台風10号による災害時、千呂露橋崩落に際し取り残された人たちの臨時の避難所として事務所を開放しました。これを踏まえ町では、正式に同事務所を緊急時の一時避難施設として協定を結びました。

本協定により災害時対応と住民の安全強化が期待されます。



里平小学校・厚賀小学校 冬季スポーツ交流授業

冬の遊びを通して交流を深める

2月2日、里平小学校で、厚賀小学校との冬季スポーツ交流授業が行われました。

本年4月に統廃合となる両校児童の交流を目的に実施され、今年度5回目の交流授業となりました。

交流授業では、ソリ滑り、カーリング、歩くスキーなどが行われ、両校の交流を深めました。

閉会式では、里平小学校の児童を代表して5年生の佐々木汰晟くんが「今日は厚賀小学校のみんなと楽しく遊べて良かったです。4月からよろしくをお願いします。」と挨拶しました。



「鬼は外～！福は内～！」

町内各保育所で豆まき

2月2日、節分を前に、町内の保育所では豆まきが行われました。わかば保育所では鬼にまつわる紙芝居を見た後、突然足音が聞こえ、足音が早くなってきた瞬間に赤鬼と青鬼が遊戯室に現れました。子どもたちは懸命に「鬼は外～！」と叫びながら豆を投げ、中には泣いてしまう子もいましたが、子どもたちが投げた豆に鬼は足を滑らせ転倒、暴れ回る鬼を見事に退治しました。1年の無病息災を願う行事。子どもたちは山へ帰った鬼を見て、ほっとした表情を見せていました。



新しく着任されたお医者さんをご紹介します。

平成30年1月1日付けで富川国民健康保険診療所の所長に着任された先生を紹介します。



- ①氏名 かすや きよし
糟谷 清
- ②専門 内科(総合診療)
- ③出身地 愛知県
- ④趣味
テニス、最近はテニポンを始めました。
初任地の北海道で登山やスキーにも勤しみたいと思います。
- ⑤一言・抱負
当診療所は前身の鎌田医院の時より地域の信頼を集めていました。私も住民の方々とともに歩んでまいりたいと思います。

平成30年1月1日付けで門別国民健康保険病院の医長に着任された先生を紹介します。



- ①氏名 はやし しゅうや
林 修也
- ②専門 総合内科
(消化器内科・糖尿病内科・老年内科)
- ③出身地 旭川市
- ④趣味
スノーボード、自転車、登山が趣味です。
- ⑤一言・抱負
以前は天塩町の病院で内科を専門に診療を行っていました。
まだ着任して日が浅いですが、患者さんの顔を1人でも多く覚え、自分の経験を活かし、地域医療に少しでも貢献できればと思っています。

健康が一番にや



健康増進だより
 ◎日高町役場健康増進課
 TEL 01456-2-6571
 ◎日高総合支所地域住民課
 TEL 01457-6-3173

これから歓送迎会のシーズン！

適量のアルコールは楽しい気分になせ、コミュニケーションを促したり、動脈硬化を予防するなどの健康にうれしい効果もあります。

その一方で、飲み過ぎによる健康への影響が心配されます。

適量のお酒はこれくらい！

アルコールの種類	適量の目安
ビール (アルコール度数5度)	中瓶1本(500ml)
日本酒 (アルコール度数15度)	1合(180ml)
焼酎 (アルコール度数25度)	0.6合(110ml)
ウイスキー (アルコール度数43度)	ダブル1杯(60ml)
ワイン (アルコール度数14度)	グラス2杯(180ml)
缶チューハイ (アルコール度数5度)	1.5缶(520ml)

一日に飲むお酒の適量は、右の図のとおりです。普段の飲酒量と比べてみて、適量では足りないと感じる方は、飲酒量が多い傾向にあるかもしれません。

図の適量はあくまでも目安です。女性は男性と比較し体格が小さいので、肝臓も小さく、アルコール分解能力が低いと言われています。また、性別に関係なくアルコールに弱い体質の人もいます。示された適量にこだわらず、自分の体質や体調を確認しながら飲酒しましょう。

上手におつまみ選んでいますか

アルコールの吸収を緩やかにしたり、胃への負担を減らしたりするためには、つまみながら飲酒することが大切です。

お酒にもカロリーがあり、たとえばビール500mlなら約200キロカロリーです。たくさん飲酒すると、カロリーをたくさん摂取することになり、生活習慣病のもととなる肥満のリスクが上がります。ビールに合う揚げ物・炒め物などは脂質やカロリーが多いため、食べ過ぎないように気をつけましょう。また、宴会のはじめは血糖上昇や脂肪吸収を緩やかにしてくれる野菜や海藻たっぷりのサラダを食べるなど、アルコールから身体を守るために、おつまみの内容を見直してみよう。

太っていないから大丈夫？

「私はメタボじゃないから生活習慣病とは関係ない！」と思っている方もいるかもしれません。肥満でなくても、お酒を飲み過ぎると、高血圧や脂質異常症などになることがあります。これらは症状が出づらく、自分で気

がつくのは難しいものです。しかし、放置しておく、どんどん進行していきます。

また、アルコール度数の高いものは、のどや胃腸の粘膜などに強い刺激を与えます。それが積み重なると、食道がん・口腔がん・喉頭がんなどの原因となることもあります。

強いお酒は薄めて飲む・お水と交互に飲むなどすると、アルコールの摂取量を少なくすることができます。将来の健康のために、日頃のお酒の飲み方を工夫してみましょう。

お酒でストレス解消？

飲み会はお酒の力もあって、普段よりも楽しい気分になったり、話が盛り上がったります。しかし、ストレス解消をお酒だけに頼り、飲酒量が増えると、「アルコール依存症」の危険が高まります。多量に飲酒をする人が必ず依存症になるわけではありませんが、日頃の飲酒量には気を配り、運動や趣味など、飲酒以外のストレス発散方法を身につけましょう。

アルコール依存症の症状は、次のものが挙げられます。

- ① 飲酒のコントロールができなくなり飲酒してはいけない場面でも飲酒したい気持ちになる。
 - ② 手の震え・発汗・イライラ感・睡眠障害などの症状があらわれる。
 - ③ 健康問題の原因が飲酒とわかっていないのにやめられない。
- など、自分だけではなく、家族や周

りの人でアルコール依存症の傾向を感じたら、治療が可能な精神科などの受診を勧めましょう。

つくっていませんか？休肝日

アルコールは肝臓で分解されるため、飲酒量が多い・飲酒の機会が多い方は、肝臓に負担がかかっている可能性が高いです。お酒を飲み過ぎると、肝臓に脂肪がたまり、脂肪肝から始まり、アルコール性肝炎、肝硬変などの肝臓病を引き起こします。最低でも週に2日は休肝日をつくり、肝臓を休ませてあげましょう。

また、血液検査で肝臓の数値(γ-GTP)を確認することができます。毎年健診を受け、自分の身体のチェックをしましょう。

お酒や宴会の席は楽しいものですが、一方でアルコールが苦手な方、身体や業務の都合上飲めない方、治療中の方などもあります。それぞれの事情を理解し、これからのシーズン、楽しくお酒を飲みましょう。



風しん予防接種等費用の助成をしています！！

妊娠初期の妊婦さんが風しんにかかると、お腹の赤ちゃんに感染し、いろいろな奇形、その他の障がい(白内障、難聴など)にかかった赤ちゃんが生まれる可能性があります(先天性風しん症候群)。

風しんワクチンはそれを防ぐワクチンです。

妊娠を考えている女性や、妊婦さんと同居している方は予防接種を受けて赤ちゃんを守りましょう！

【対象】

日高町に住所を有する方で、

①接種時点で満19歳以上50歳未満の女性

②妊婦の夫(年齢制限なし)

※母子手帳と、身分を証明できる物(運転免許証、健康保険証等)の持参が必要となります。

【助成額】

*風しん抗体価検査・・・・・・・・・・全額(1回分)

*風しん予防接種・・・・・・・・・・2,000円(1回分)

*麻しん風しん混合ワクチン・・・・4,000円(1回分)

※助成額を超えた分は自己負担となります。

また、各病院で金額が異なりますのでご注意ください。



【助成方法】

<指定医療機関で接種する場合>

医療機関が定める金額から、助成額を超えた額が自己負担になります。

<指定医療機関以外で接種する場合>

償還払いとなります。領収書、抗体価検査結果票、予防接種済証、印鑑を持参し、助成の申請を窓口で行ってください。

【お申し込み】

予約制ですので、下記指定医療機関へ事前に申し込んでください。

指定医療機関	電話番号	受付時間
門別国保病院	01456-2-5311	月～金 8:30～11:30 13:00～16:00
富川国保診療所	01456-2-0340	月～金 8:30～11:30 13:00～16:00
日高国保診療所	01457-6-2155	月～金 8:30～12:00 13:00～17:15

(※ワクチンは予約して頂いてから取り寄せとなる場合があります。)

【助成期間】

平成29年4月1日～平成30年3月31日

【償還払い受付窓口】

日高町役場 健康増進課、水・くらしサービスセンター、厚賀出張所、日高総合支所 地域住民課

※対象にならない方は、これまで通り全額自己負担となります。

【お問い合わせ先】

日高町役場 健康増進課 健康増進グループ 電話01456-2-6571

日高総合支所 地域住民課 健康・介護グループ 電話01457-6-3173

あなたが悲しいと、わたしも悲しい。あなたがうれしいと、わたしもうれしい。

ゲートキーパーだから、できることも。

みんなで取り組もう「いのち支えるゲートキーパー」

—— ゲートキーパーの役割とは ——



変化に気づく



じっくりと耳を傾ける



支援先につなげる



温かく見守る

こころの健康相談統一ダイヤル

おこなおう

まもろうよ

こころ



0570-064-556

相談対応曜日・時間は都道府県によって異なります。

支援情報検索サイト



<http://shienjoho.go.jp/>



フリーダイヤル

つなぐ

よりそいホットライン

24時間対応

0120-279-338

岩手県・宮城県・福島県内からおかけの方
ガイドランスで専門的な対応も選べます。(外国語含む)



フリーダイヤル

0120-279-226



03-3868-3811

通話による聞き取りが難しい方はファクシミリでの御相談にも応じております。

詳しくは、厚生労働省 自殺対策推進室のHPや「いのちつなぐFacebook」を御覧ください。

自殺対策

検索



いのち
支える



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

3月は自殺対策強化月間です

ご相談は次ページの「こころの電話相談」、「いのちの電話」でもお受けしています

3月は自殺対策強化月間です。 こころの相談の窓口はいくつもあります

北海道の窓口

- ・北海道立精神保健福祉センター
こころの電話相談 0570-064556 (月～金 9:00～17:00)
相談予約電話 011-864-7000 (月～金 8:45～17:30)
- ・日高振興局保健環境部静内地域保健室(北海道静内保健所)
0146-42-0251 (月～金 9:00～17:30)

24時間対応窓口

- ・北海道いのちの電話 011-231-4343 (24時間対応)
- ・旭川いのちの電話 0166-231-4343 (24時間対応)

この他にも多くの相談窓口があります。
まずはお話をしてみませんか？

3月1日～3月8日は女性の健康週間です

女性は、家庭にあっても、職場や地域社会にあっても、健康を守るキーパーソンであると言っても過言ではありません。その女性自身が生涯を通じて元気であることが、社会全体の元気の源とも言えます。

そんな女性の特徴として、思春期・性成熟期・更年期・老年期といった大きなライフサイクルにおいて、女性特有の心身の変化が起こりやすく、それに伴って心身の不調を感じる方が多くいます。

女性一人ひとりが生き生きと過ごせるために、みなさんに女性の健康について知ってもらい、健康づくりの普及を図ることが目的です。

ひとりで悩まないで・・・

静内保健所「女性の健康サポートセンター」をご利用ください

「女性の健康サポートセンター」では、妊娠、出産、子育てに関すること、不妊に関すること、思春期や更年期の心身の健康に関することなど、女性の健康上の幅広い相談について保健師などがお受けします。

相談は、「女性の健康相談ダイヤル」(電話相談)や、「女性の健康相談の日」(毎月1回・来所相談・予約制)でお受けします。

◆ 「女性の健康相談ダイヤル」(電話相談)

保健所に電話をしていただいて、「女性の健康相談ダイヤル」と伝えていただくとすぐに保健師がお受けします。

<相談時間> 月曜日から金曜日の 9:00～17:00 (土日祝日を除く)

<電話番号> (代) 0146-42-0251

◆ 「女性の健康相談の日」(来所相談・予約制) *前日までにご連絡ください。

<相談日> 毎月第4水曜日

<時間> 13:00～16:00

<場所> 静内保健所2階診察室(新ひだか町静内こうせい町2丁目8番1号)



特定不妊治療費を助成します



少子化対策の一環として、不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に、特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）に要する費用の一部を助成します。

〈対象者〉 次の要件をすべて満たす方

- ①北海道特定不妊治療費助成事業の助成が決定している方
- ②夫婦または夫婦のいずれかが町内に住所を有する方
- ③夫婦ともに町税等に滞納がない方

〈助成額・回数〉 特定不妊治療に要した自己負担額から、北海道から受けた助成額を差し引いた額について助成します。

- ・ 1回の治療につき10万円を上限に助成
- ・ 助成回数は、北海道特定不妊治療費助成事業で定められた回数とします。
（初めて助成を受ける際の治療開始時の妻の年齢が40歳未満の場合6回、40歳以上43歳未満の場合3回）

〈必要な書類等〉 ①北海道特定不妊治療助成事業の助成決定指令書の写し

- ②特定不妊治療費助成事業受診等証明書の写し
 - ③医療機関が発行した領収書
 - ④夫婦の住民票
 - ⑤（夫婦のいずれかが町外に住所を有する場合）
他市町村での市町村民税等の滞納がないことを確認できる書類（納税証明書等）
 - ⑥印鑑
 - ⑦振込口座の番号、名義人がわかるもの
- ※②～④は、北海道の助成事業申請時に添付した書類の写しでかまいません。

〈申請窓口〉 日高町役場 健康増進課、日高総合支所 地域住民課、水・くらしサービスセンター、厚賀出張所

〈お問い合わせ先〉 日高町役場 健康増進課 健康増進グループ 電話 01456-2-6571
日高総合支所 地域住民課 健康・介護グループ 電話 01457-6-3173

町の保健推進員さんのおいしいレシピ紹介

料理上手な保健推進員さんたちの自慢のメニューを皆様にご紹介します。

第2回目は8月のクッキングサークルで厚賀地区の保健推進員さん方が調理したメニューの1つです。

鶏胸肉と豆腐のつくね（8～10個分）

▼材料

- 鶏胸肉1枚（300g）、木綿豆腐100g
- ・ A（生姜チューブ3～4cm、パン粉大さじ3、酒大さじ3、マヨネーズ大さじ1、片栗粉大さじ2、塩こしょう少々）
- ・ ごま油
- ・ つくねのたれ（酒・しょうゆ・みりん・砂糖各大さじ1、はちみつ大さじ1/2、オイスターソース）



▼作り方

- ①胸肉は包丁で切ったりたたいたりして細かく刻む。
- ②ボウルに①と水切りした豆腐とAの材料を入れ、よく混ぜ合わせる。
- ③フライパンにごま油を熱して②の形を整えて焼いていく。
- ④火が通ったら、つくねのたれを回しかけ、つくねにかけながら煮つめて、好みのとろみになったらできあがり。

※お好みでネギやパセリ、大葉などを散らしてもよいです。

むかわ町・日高町・平取町の3町による広域の観光圏の形成を目指して

わ く わ く 鶴川・沙流川WAKUWAKU協議会

むかわ町、日高町、平取町の3町で構成する鶴川・沙流川WAKUWAKU協議会では、昨年度に続き、広域観光圏の具体化に向けた事業に取り組んでいます。今年度の実施事業についてお知らせします。

◆回遊ルート型等ツアーの実施

札幌都市圏のお客様を対象とし、3町の地域資源をもとに魅力をアピールした全6回のツアーを実施しました。豊かな自然を活かしたエコウォークや釣り堀体験、競馬を見ながらバケツジンギスカンの夕食など、様々なプログラムに皆さん満足しておられました。

今後も多くの方々に地域を訪れていただけるようにしていきたいと思えます。



「沙流川美石ハンティング」の体験プログラム



特産品開発商品の試験販売
(門別ししゃも祭り)

◆流域特産品の開発

昨年度の事業で日高町に導入した乾燥機を用いた乾燥野菜や平取町に導入したレーザー加工機を用いたクラフトなど、3町ならではの特産品開発を進めています。3町の町民によるワーキングチームの意見を反映した試作品を3町のイベント等を使って試験販売を行い、アンケートを実施して、お客様の評価を試作品に生かしています。また、3町をアピールするロゴマークのデザイン化も行い、パッケージ等に使用したいと考えています。

◆DMO等設立支援

広域観光圏の形成を具体的に進めていくために、例えば、どのようなお客様が何人くらい、いつ、どこから、どんな方法で3町を訪れていて、どんなことに興味を持っているのかというような調査を統一した方法で継続的に行い、来訪者を増やす方策の検討や、地域に経済的な波及効果が生まれるような特産品やプログラム開発の企画、地域情報の収集や発信などを行う実施体制のことをDMOと呼んでいます。これまでに先進地調査やDMOに関する情報収集をふまえて、今後の広域的な観光地域づくりの方向性を示す鶴川・沙流川WAKUWAKUビジョンを作成し、現在、DMOの具体的な組織化に向けた検討を行っています。



富良野・美瑛広域観光センターの視察

◆鶴川・沙流川WAKUWAKU協議会の体制

構成団体の代表者による協議会、実務担当者による運営委員会、町民参加による流域活性化地域検討会、役場担当者による計画策定部会で協議しながら、事業を進めています。3月にはシンポジウムを予定しており、協議会ホームページ (<http://mukawa-sarugawa-wakuwaku.jp/>) に事業の実施経過を掲載していく予定です。

《お問い合わせ先》

鶴川・沙流川WAKUWAKU（わくわく）協議会事務局
平取町役場 観光商工課 電話 01457-3-7703

第2次日高町総合振興計画（基本構想・基本計画）（案） ご意見募集結果について

日高町は、平成20年に「日高町総合振興計画」を策定し、「いきいきと働き、学び、安心と笑顔で暮らせるまち」を将来像として、まちづくりを進めてきました。この日高町総合振興計画が平成29年度をもって終了するため、平成30年度を初年度とし、今後10年間の町政の基本的な方向性を示す「第2次日高町総合振興計画」を策定します。

総合振興計画は、町における最上位の計画で、基本構想、基本計画及び実施計画で構成されています。この度、基本構想・基本計画の案を作成し町民の皆様のご意見を募集しました。

（平成29年12月1日（金）～平成30年1月10日（水）で募集期間終了済）

- （1）基本構想 基本構想は、将来を展望した町の姿と町政全般の政策展開等の基本的な考え方を記述します。
- （2）基本計画 基本計画は、基本構想の実現に向け、現況と課題、目指す姿、施策の方向性など戦略的な視点に立った記述とします。
- （3）実施計画 実施計画は、基本計画で定められた施策を、限られた財源の中で効果的に実施するための計画として具体的な施策・事業を明らかにするものです。

●意見募集結果

第2次日高町総合振興計画（基本構想・基本計画）（案）に対するご意見はありませんでした。

【お問い合わせ先】

日高町役場 企画財政課 企画・財政グループ 電話 01456-2-6181

『ふまねっと運動』 サポーター養成講座

「ふまねっと運動」を楽しみながら、自分のため、地域の方が元気で過ごすためにサポーターとして活躍しませんか？

※ふまねっと運動はマス目でできた網を床に敷き、この網をふまないようにゆっくりと歩く運動です。
どなたでも参加でき、歩く際のバランス機能が高まったり、認知症予防が期待できます。

- ・日 時 平成30年3月14日（水） 10：00～16：30
- ・場 所 門別公民館 講堂（門別本町210番地の1）
- ・講 師 NPO法人ワンツースリー
- ・内 容 ふまねっと運動の体験と指導方法の習得（講義と実技です）
- ・持ち物 筆記用具、昼食、眼鏡（必要な方）、動きやすい服装、上靴、受講料一人5,000円
- ・その他 ○1時間の昼食休憩
 - 受講料は5,000円（初回登録料2,000円、講習料3,000円）となりますが、地域での活動をされる方は講習料（3,000円）を町にて助成しますので、初回登録料2,000円のご負担をお願いします。
 - 翌年よりNPO法人ワンツースリーへの正会員入会をお願いします。（翌年より年会費2,000円）機関誌の送付やスキルアップ研修会（無料）の開催により、活動のサポートが受けられます。地域での活動をされる方へは年会費も町にて助成する予定です。
 - お申し込み締め切りは3月9日（金）

【お申し込み・お問い合わせ先】

日高地域包括支援センター 電話 01457-6-2343

門別地域包括支援センター 電話 01456-2-6789



苫小牧税務署からのお知らせ

☆申告書は、自分で作成して、お早めに☆

平成29年分の所得税及び復興特別所得税並びに贈与税の確定申告書の提出期限は3月15日（木）、消費税及び地方消費税（個人事業者）の確定申告書の提出期限は4月2日（月）です。

期間間近になりますと大変混雑しますので、確定申告書は「前年の申告書控え」や「確定申告書の手引き」を参考に自分で作成し、お早めに提出してください。

確定申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で作成し、印刷して郵送等により提出することができます。

「確定申告書等作成コーナー」には、給与所得や年金所得のみの方専用の初めての方でも操作しやすい画面もありますので、是非ご利用ください。

また、「確定申告書等作成コーナー」は、タブレット端末からもご利用いただけます。

※タブレット端末からは、パソコンで利用可能なe-Taxでの送信など一部の機能が利用できませんので、申告に当たっては、申告書を印刷して郵送等により提出してください。

なお、確定申告会場にお越しの際には、「前年の申告書控え」、確定申告に必要な書類及び印鑑をご持参ください（「確定申告のお知らせ」が届いている方はそのお知らせも持参してください。）。

また、駐車場が大変混雑しますので、公共交通機関をご利用ください。

税務署の閉庁日（土・日曜日、祝日）は、税務署での確定申告の受付は行っておりませんので、ご注意ください。

確定申告書等作成コーナーの操作方法に関するご質問は、「e-Tax・作成コーナーヘルプデスク」に、お問い合わせください。

《e-Tax・作成コーナーヘルプデスク》

【電話番号】0570-01-5901（全国一律市内通話料金）

【受付時間】月曜日～金曜日（祝日を除く） 午前9時から午後5時

※ご利用の電話機によっては、上記ダイヤルにつながらない場合があります。

その場合は、03-5638-5171 をご利用ください（通常の通話料金となります。）。

※受付時間を変更する場合がありますので、e-Taxホームページでご確認ください。

〈お問い合わせ先〉

苫小牧税務署 電話(代表) 0144-32-3165（自動音声でご案内いたします）

申告期間中の混雑緩和にご協力ください

例年、申告会場は大変混み合い、長時間お待ちいただく場合があります。還付申告の対象の方については、1月16日から申告相談を受付けています。また、e-Taxの利用や郵送で申告するなど、混雑緩和へのご協力をお願いします。



防災行政無線などを用いた情報伝達訓練の実施

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達訓練を行います。この訓練は、全国瞬時警報システム（Ｊアラート）（※）を用いた訓練で、日高町以外の地域でも様々な手段を用いて情報伝達訓練が行われます。

(1) 訓練実施日時 3月14日(水) 午前11時頃

(2) 訓練で行う放送試験

情報伝達手段	放送内容
防災行政無線	<p>町内に設置してある防災行政無線から、一斉に、次のように放送されます。</p> <p>【放送内容】</p> <p>上りチャイム音</p> <p>+ 「これはＪアラートのテストです。」×3</p> <p>+ 「こちらは、ぼうさい日高です。」</p> <p>+ 下りチャイム音</p>

(※) Ｊアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

【お問い合わせ先】 日高町役場 総務課 情報防災グループ
電話 01456-2-5131

【自衛官募集のお知らせ】

募集コース	応募資格	応募期間	採用試験日または期間 (合格発表日は後日お知らせします)
予備自衛官補	一般	18歳～34歳未満 応募受付中 4月6日(金)まで	4月14日(土)～4月16日(月) うち1日
	技能	18歳～53歳未満 (技能により上限55歳) 3月1日(木)～ 5月1日(火)まで	
一般幹部候補生	一般	20歳～26歳未満 (院卒は28歳未満) 3月1日(木)～ 5月1日(火)まで	5月12日(土)、13日(日)
	歯科 薬剤科	20歳～26歳未満 (学位により上限30歳)	5月12日(土)
	医科 歯科	医師・歯科医師 応募受付中 4月20日(金)まで	5月11日(金)
	技術海上 航空幹部	18歳～21歳未満 (海上幹部は23歳未満) 4月20日(金)～ 5月25日(金)まで	6月25日(月)
平成30年度第1回 一般曹候補生(男女)	18歳～27歳未満	3月1日(木)～ 5月1日(火)まで	一次試験：5月26日(土)
平成30年度第1回 自衛官候補生(男女)	18歳～27歳未満	4月1日(日)～ 6月1日(金)まで	男子：6月9日(土)～12日(火) 女子：6月9日(土)、10日(日) 男子・女子ともに、うち1日
お問い合わせ先	〒059-2562 新ひだか町静内浦和125 陸上自衛隊静内駐屯地内 「自衛隊札幌地方協力本部 静内分駐所」 電話番号 0146-44-2855 (直通)		



AEDの維持管理について

～AEDを設置している事業主のみなさんへお知らせ～



AED（自動体外式除細動器）は救命処置のための医療機器です。設置しているAEDがいつでも使用できるように本体及び消耗品の日常点検をお願いします。

AEDの点検方法

☆AED本体についている点検ランプを確認！

※セルフチェック機能が備わっています。

詳細は取扱説明書をご確認ください。

☆消耗品（バッテリー・電極パッド）の使用期限を確認！

～日高西部消防組合 富川消防署・日高支署～

富川消防署 電話 01456-2-1521

日高支署 電話 01457-6-2244

わからなかったら水道業者にお電話を～水抜操作～



ポイラーや電気温水器の水抜栓と排水バルブ（機械や配管内の水を抜くバルブ）を誤って操作し、水が出しっぱなしになる事件が多発しています。

住んでいる家の水抜操作がわからない方は以下の日高町指定水道業者に依頼してください。

【日高町指定水道業者】

門別地区 (01456)			日高地区 (01457)
富川地区	本町地区	厚賀地区	
(有)門別清掃社 2-0382	(有)大熊 2-5252	(株)ナヴィズ福岡 5-2333	(株)日栄工業日高支店 6-7010
工藤設備工業(株) 2-1775		(株)中村産業 5-6655	松浦電機(株) 6-3230
佐々木設備 3-1340			(株)尾関工業 6-3540
(株)豊島組 2-1387			
(株)浜口 2-2555			

●お問い合わせ先

門別地区：水・くらしサービスセンター 電話 01456-2-1334

日高地区：日高総合支所 地域経済課 電話 01457-6-2024



バスを使ってみよう② ～日高地区町営バスの紹介～

日高地区の“地域と人を繋ぐ”バス路線について

日高地区は、年々、地域の人口減少、高齢化が進んでおり、自家用車を利用しない人が少しずつ増加しています。その中で、町内外の“地域と人を繋ぐ”ひとつの交通手段としてバス路線があります。バス路線は日々の生活や町外観光者の移動等には欠かせないものであり、今後も維持していかねばなりません。

今月は日高地区のバス路線について少しでも知ってもらうために、日高地区の交通手段として欠かせない5つの町営バスの利用料金や利用方法について紹介します。

★利用料金

▼占冠線 区間ごとに料金設定あり（例：占冠駅から日高総合支所前まで 560円）

▼千栄線・岩内ダム線

【定期便】 一般（高校生以上）：200円 小学生及び中学生：無料（通学以外は予約便の料金と同じ）

【予約便】 一般（中学生以上）：200円 小学生：100円

▼町内循環線 一律100円

▼日高門別線 一般（中学生以上）：200円 小学生：100円

※日高町高齢者バス乗車証をお持ちの方：無料

※身体障害者手帳及び療育手帳をお持ちの方・介護人及び付き人の方：上記の料金の半額

★利用方法

▼定期便の場合

ご利用の便の出発時刻までにバス停にてお待ち下さい。

▼予約便の場合

【ご利用の流れ】

【1】電話で予約

日高ハイヤー（有）に電話で希望の便を申し込みます。

①利用日、希望の便

②氏名、電話番号

③乗車場所、降車場所

往復で利用される場合は、帰りの便も一緒にご予約下さい。

【2】バス乗車

予約した時間までに申し込んだ場所にてお待ち下さい。

バスが来たら運転手に名前を告げて乗車下さい。

【3】バス降車

目的地に到着したら料金を支払うか、高齢者バス乗車証を提示して降車して下さい。



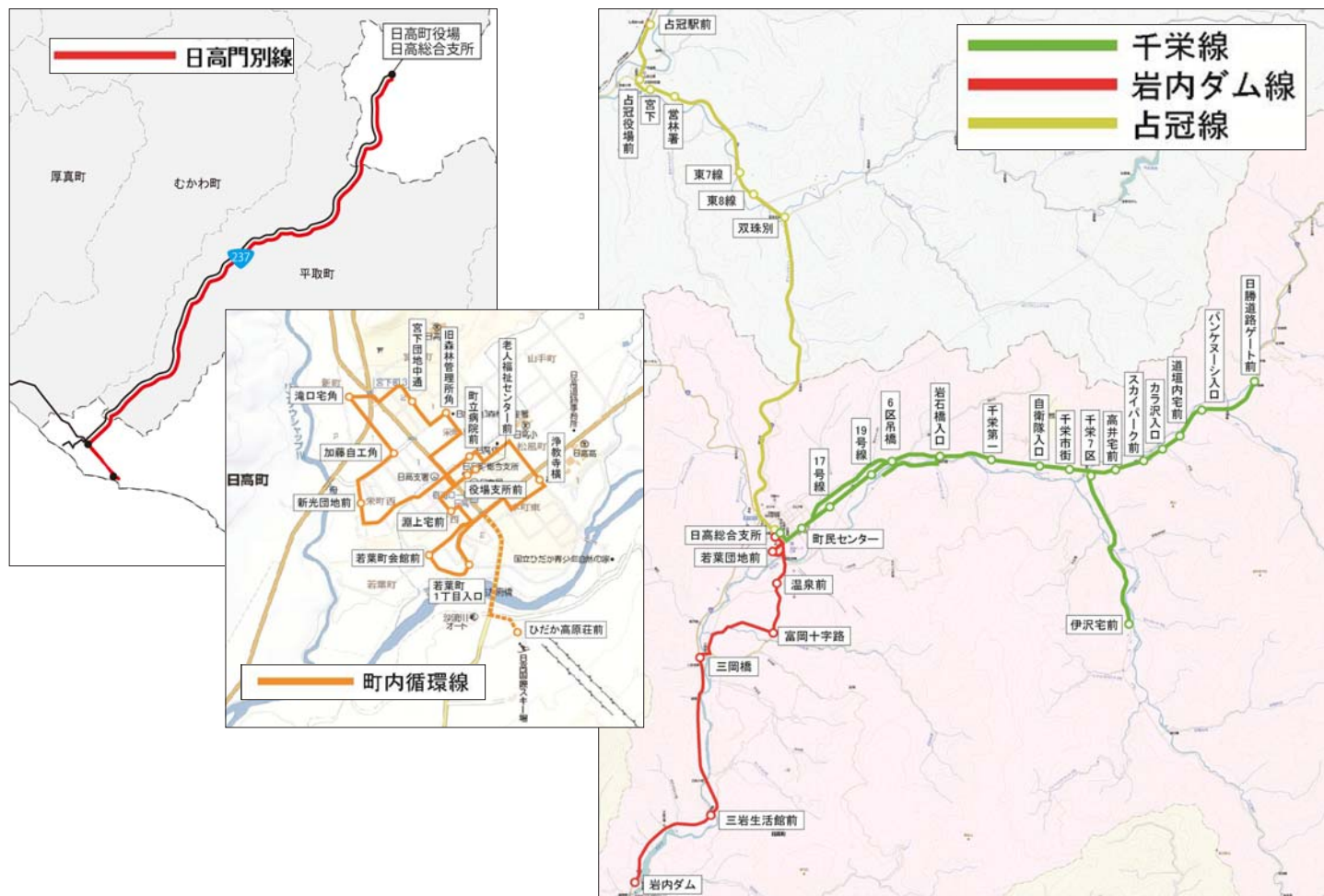
【ご利用のルール】

- ・千栄線の3便、4便は前日の午後8時まで、5便、6便、9便、10便は出発の1時間前までにご予約ください。
- ・岩内ダム線は当日の予約は午前8時から午後8時までの間で、出発の1時間前までにご予約ください。
- ・予約がない場合は運行しませんのでご注意下さい。また、予約を取消される場合は、ご利用便の出発1時間前までにご連絡下さい。



連絡先：（有）日高ハイヤー 電話 01457-6-7107
受付時間：午前8時～午後8時 年中無休

★運行ルート



★時刻表

- ▼占冠線 毎日運行（1月1日のみ運休）
- ▼千栄線・岩内ダム線 月～土曜日運行 日曜日、祝日、年末年始（12月31日から1月3日まで）は運休
- ▼町内循環線 月～金曜日運行 土・日曜日、祝日、年末年始（12月31日から1月5日まで）は運休
- ▼日高門別線 週3回（火・木・土曜日）運行 左記以外の曜日は運休

占冠線						
占冠駅行			行先名称	日高総合支所行		
1便	5便	11便	停留所名	2便	6便	12便
7:20	11:50	19:35	日高総合支所	8:25	13:00	20:35
7:33	12:03	19:48	双珠別	8:12	12:47	20:22
7:41	12:12	19:56	占冠役場前	8:04	12:39	20:14
7:45	12:15	20:00	占冠駅前	8:00	12:35	20:10

千栄線						
千栄方面行			行先名称	日高総合支所行		
1便	5便	7便	停留所名	2便	6便	8便
7:07	12:00	15:40	日高総合支所	7:47	12:55	16:35
7:18	12:11	15:51	自衛隊入口	7:36	12:45	16:25
7:19	12:12	15:52	千栄市街	7:35	12:44	16:24
7:27	12:20	16:00	日勝道路ゲート前	7:27	12:35	16:16

岩内ダム線					
岩内ダム行		行先名称	日高総合支所行		
2便	4便	停留所名	1便	3便	5便
12:30	15:40	日高総合支所	9:45	13:10	16:20
12:37	15:47	富岡十字路	9:38	13:03	16:13
12:47	15:57	三岩生活館前	9:28	12:53	16:03
12:50	16:00	岩内ダム	9:25	12:50	16:00

町内循環線				
停留所名	1便	2便	3便	4便
宮下団地	9:10	11:10	13:10	15:10
日高診療所前	9:18	11:18	13:18	15:18
J Aびらとり横	9:21	11:21	13:21	15:21
ひだか高原荘前	9:32	11:32	13:32	15:32
日高総合支所前	9:40	11:40	13:40	15:40

日高門別線		
行き	施設名称	帰り
8:00	日高総合支所	15:30
9:30	門別国保病院	14:00
9:45	とねっこの湯	13:45
9:50	門別パークゴルフ場	13:40
10:00	富川市街地	13:30

※上記時刻表で色が変わっている便が予約便です。

※時刻表には一部の停留所のみを記載しています。詳細の停留所についてはホームページをご確認ください。

次回 4月号では・・・

今回は、門別地区で運行している町営バスについて紹介します！
町営バスのルートや利用方法について掲載する予定です。

日高西部ブロック広域社会教育事業「遊ingスキー教室」

1月10日、11日、日高西部ブロック広域社会教育事業「遊ingスキー教室」が国立日高青少年自然の家と日高国際スキー場を会場に開催され、日高町、平取町の子ども達32名が集まり一緒に2日間を過ごしました。

1日目はスノーラフティングや雪中ゲームで雪まみれになりながら遊び、冷えた体をホットココアで温めていました。夕食後は国立日高青少年自然の家の職員の指導のもとで交流レクリエーションを行い、様々なゲームを楽しみました。

2日目のスキー・スノーボード教室では、レベルごとにそれぞれのクラスに別れて指導を受け、初めて体験する参加者も午前中からリフトに乗り、楽しそうに滑っている姿が見られました。



平成29年度日高町食育事業「子ども料理教室」

日高町と日高町教育委員会主催による平成29年度日高町食育事業「子ども料理教室」が1月15日に日高地区（日高町民センター）で、2月3日に門別地区（総合町民センター）で開催されました。

この教室は日高町社会教育委員と日高町保健推進員協議会の全面協力のもと、地元産の食材を使った食育事業として開催しました。

日高町の藤川栄養士から鱈の栄養などについて説明を受けたあと、日高町社会教育委員長の石崎忠幸氏が自ら日高沖で獲った新鮮な真鱈を解体してみせる解体ショーで会場が盛り上がりしました。

おろされて行く真鱈を見て、最初は「目が怖い」「血が出てるう」と声をあげていた参加者も、真っ白な身を見ると「美味しそう」などとこれからの調理を楽しみにしているようでした。

調理は日高町保健推進員協議会の皆さんの指導のもと、安全に配慮しながら鱈ちり鍋、フリッター、そばろ作り等を行い、率先して作業に取り組む姿が印象的でした。

大変素晴らしい出来栄に、参加者からは「美味しい」などの感想も聞かれ、地元産食材の素晴らしさと、それらを最大限に生かした調理方法を学ぶなど大変貴重な機会となりました。



門別ことぶき学園第7回本科「新年交流会」

1月17日、門別公民館で門別ことぶき学園「新年交流会」が学園生72名の参加のもと開催されました。

開会にあたり宮川学長（教育長）から年頭の挨拶があり、続いて学園生を代表し学生自治会山形会長の挨拶がありました。その後、交流会としてレクゲームと百人一首が行われ、参加者はそれぞれ楽しいひとときを過ごしました。

交流会後は、学生自治会による懇親会が行われ、会食やビンゴゲームを楽しみました。



平成29年度出前講座「日高小学校スーパースキー学習」

1月23日、日高国際スキー場において、日高町教育委員会と日高小学校の共催による平成29年度出前講座「日高小学校スーパースキー学習」を開催し、児童、教員、補助者、指導者合わせて79名が参加されました。

この出前講座は、北海道の冬と雪の素晴らしさを子どもたちに伝える活動を行っている、「雪育せんせいキャラバン」を主宰する超一流スキーヤーたちが講師となり、子どもたちがもっと冬や雪が好きになり、外で運動をすることや、外で遊ぶことを目的に開催したものです。

当日は国内ナンバーワンの実力者である、全日本スキー連盟ナショナルデモンストレーター井山敬介氏を筆頭に楽しいスキー授業が展開され、参加者からは「また来年もきて下さい」、「冬って楽しいね」などの言葉も聞かれ、超一流の滑りを目の当たりにして、普段はスキーをあまりしない参加者も興奮してしまうほどの、大変盛り上がったスーパースキー学習となりました。



平成29年度伊是名来町交流事業

1月29日から31日の3日間、沖縄県伊是名島の小学6年生13名が平成29年度伊是名来町交流事業のため来町し、「スキー体験・交流」、「夕食交流会」、「全校交流会」、「雪遊び体験」などで交流しました。

全校交流会の際には、日高、伊是名の子供たちがそれぞれ、よさこいやエイサーなどを披露し、お互いに素晴らしいパフォーマンスでした。交流事業はPTAのほか、日高婦人会、自衛隊、産業学習生（日高高校生）、日高中学校など、たくさんの方々の協力により歓迎ムードを盛り上げました。

友情をテーマに、お互いのふるさとの魅力を5m×5mの絵に表現する「世界一大きな絵2020」にも取り組みました。

一見遠く離れた地に住む子供たちであっても、お互いの絆を強めていくことを誓い合いました。



第25回教育長杯町内小学生スピードスケート大会

1月21日、平成29年度第25回教育長杯町内小学生スピードスケート大会が、町営富川スケートリンクで開催されました。

開会式では、山田笙太郎くん（JBC日高ブレイヴ）が元気いっぱい選手宣誓をして大会が始まり、町内在住の幼児から小学6年生までの75名が学年毎にタイムを競いました。

当日までスケートリンクの状況が良くない中ではありましたが、心配されていた雪もなく、絶好のコンディションで競技が行われました。

会場には大勢の保護者や観戦者も集まり、選手たちのスタート時の真剣な眼差しや力強い滑りに大きな声援を送り、選手はその声援に応えるように最後まで諦めないでゴールしていました。

各学年・種目別優勝者

学年	種目	男・女	名前
幼児	50m	混合	白石 小夏
	80m	混合	白石 小夏
1年生	100m	男子	佐藤 来霸
		女子	坪田 奈桜
	200m	男子	佐藤 来霸
		女子	坪田 奈桜
2年生	100m	男子	木田 良太郎
		女子	松本 一伽
	200m	男子	福岡 栄多郎
		女子	松本 一伽
3年生	200m	男子	今井 颯馬
		女子	坪田 紗季
	300m	男子	今井 颯馬
		女子	坪田 紗季
4年生	200m	男子	中山 律希
		女子	飯泉 百華
	300m	男子	中山 律希
		女子	飯泉 百華
5年生	300m	男子	日下 賢将
		女子	西内 心都
	500m	男子	日下 賢将
		女子	矢野 朱莉
6年生	300m	男子	飯泉 至穩
		女子	花田 ころろ
	500m	男子	谷川 侑大
		女子	花田 ころろ



門別図書館郷土資料館からのお知らせ

●絵本と交換しましたか？～平成30年3月31日までです～

日高町では、地域に生まれた全ての赤ちゃんに絵本をプレゼントしています。

対象となる方へは「絵本引換券」が送られていますので、必要事項をご記入のうえ、各地区の図書館へご持参ください。

- 対象者 平成28年4月1日～平成29年3月31日生まれの乳児
 - 受取期限 平成30年3月31日まで
※門別図書館郷土資料館は3月30日まで
 - 受取場所 門別図書館郷土資料館 電話 01456-2-3746
日高図書館郷土資料館 電話 01457-6-2469
開館時間、休館日等はそれぞれお問い合わせください。
- ※「絵本引換券」を無くした方は、お子さんの氏名・住所・生年月日を確認できるものをご持参ください。



●古文書展2

《「函館戦争降伏人並びに戦死者名簿」～高野家秘蔵文書～》

・・・なぜ、門別に最後の戊辰（函館）戦争関連文書が残されているのか？・・・

読み下し文と解説文で明治初めの門別の歴史を紹介します。

- 展示期間 3月17日（土）～4月27日（金）
- 展示時間 平 日：10時～18時
土・日：10時～17時
- 展示会場 門別図書館郷土資料館 ロビー
- 展示解説日 3月24日（土）、25日（日）
4月7日（土）、8日（日）、21日（土）、22日（日）
午後2時から展示資料の解説を行います（30分程度）
※お申し込み不要
※明治150年協賛事業

《お問い合わせ》
門別図書館郷土資料館
電話
01456-2-3746

【開館時間・休館日は、イベント情報欄をご覧ください。】

保護者の方へ

お子様が安心してスマートフォンを利用するために

満18歳未満のお子様スマートフォンを利用させる場合は、保護者の方は次の点に注意してください。

（1）適切にインターネットを利用させる

SNSを利用して子ども達を言葉巧みに誘い出し、殺害するという事件も発生しています。トラブルや事件に巻き込まれないよう、スマートフォンの使い方などインターネットに関する知識、情報モラルやコミュニケーション能力を親子で身につけることが重要です。

（2）家庭のルールを作る

適切な生活習慣が身につけられるように、お子様と一緒に話し合っ我が家のルールを作りましょう。「利用時間は夜9時まで」など、ルールは具体的に決めましょう。

（3）フィルタリングなどを設定する

「フィルタリング」は、知識が十分でないお子様が、不用意に違法・有害サイトにアクセスしないよう制限する機能です。子ども達が事件・事故に巻き込まれないために、「フィルタリング」を必ず設定してください。

【お問い合わせ先】 総務省北海道総合通信局 情報通信部 電気通信事業課
電話 011-709-2311（内線4704）



園 学園生募集!

高齢者大学「門別ことぶき学園」を開設し学園生を募集します。
どなたでも入講できます。なお、原則年度途中での入講はできません。

■学習内容 【本 科】 趣味・教養・交流・旅行など年間8回を予定しています。

【専 科】 専門的に楽しく、月2回・年間20回の開設を予定しています。

●書 道（門別公民館） 講師：山 田 美智子 先生
（金曜日 13:30～15:30 ※予定）
競書誌をテキストとしていますので毎月昇級（段）への楽しみがあります。
漢字や実用書道のほか、かな文字もあります。

●茶 道（福祉センター） 講師：調整中
（月曜日 13:00～15:00 ※予定）
立礼で行うことも出来ますので、足の不自由な方でも参加できます。

●陶 芸（門別公民館・富川公会堂） 講師：逢 坂 法 子 先生
（金曜日 10:00～13:00 ※予定）
初心者の方でも楽しみながら活動することが出来ます。

●絵手紙（門別公民館） 講師：鈴 木 臣 子 先生
（水曜日 12:30～14:30 ※予定）
和やかな雰囲気の中、心を贈る絵手紙で交流の輪を広げます。

【クラブ活動】（学生自治会活動）※開講式当日のお申し込みとなります。

●パークゴルフ（せせらぎ公園パークゴルフ場）

●ゲートボール（中央スポーツホール）

●カラオケ（門別公民館）

●健康麻雀【新設】（門別公民館）※8名以上のお申し込みで開設します。

月2回程度の開催で、初回から3回程度、初心者向けの講座を行う予定です。

※日程や運営方法、会費等については、それぞれのクラブ内で決定します。

初心者でも大丈夫です

住所：日高町富川東6丁目3番1号 門別総合町民センター内

電話：01456-2-2451 FAX：01456-2-2453

平成30年度日高町高齢者大学（門別地区）

門別ことぶき学

「いくつになっても学びたい」という生涯学習のために、日高町
日高町（門別地区）に在住する60歳以上（開講式現在）の方であれば

開講式

【日時】平成30年 4月20日（金）13:00～

【会場】門別公民館

- 参加経費 学生自治会費として（保険料を含みます）
- 65歳以上 … 3,400円
 - 64歳以下 … 4,050円
 - 専科申込者 … 教材費として別途負担いただきます。

- お申し込み 3月30日（金）まで ※平成29年度の学園生もお申し込みが必要です。
専科を希望される方は、あわせてお申し込みください。
また、準備の都合上、【クラブ活動】健康麻雀のみ事前のお申し込みをお願いします。

活動風景 （平成29年度）



【ふまねつと教室】



【高齢者大学交流会】



【講演：入浴健康法】



【修学旅行（十勝方面）】



【新年交流会】

お問い合わせ・お申し込み先

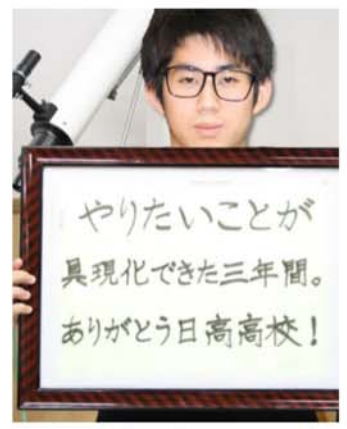
日高町教育委員会 社会教育課



北海道日高高等学校

平成30年3月1日 第65回卒業式

日高町松風町1丁目116-2
TEL:01457-6-2626



日高町での 思い出を胸に 旅立ちの時。

全国各地からこの日高町へやってきた10名。
この3年間でさまざまな経験をし、
たくさんの皆様からご支援をいただきました。
彼らは、この3年間で大きく成長し、
3月1日、卒業の日を迎えます。
さまざまな思い出を胸に
それぞれの場所へ旅立ち、
活躍することを期待します。

祝卒業



このまちととも



平成30年度から北海道日高高校では、
コミュニティ・スクールが始まります。

地域から学ぶ教育

地域を生かす教育

コミュニティ

スクール

CS

地域に還元する教育

地域と共に学ぶ教育

●コミュニティ・スクールとは・・・

学校と地域社会が一体となって行われる教育活動です。

本校では、これまでも「日高町産業学習」を主に、環境を生かした教育活動を展開してきました。平成30年度からは、「学校運営協議会」を設置し、より「地域とともにある学校づくり」を行っていきます。



日高山脈博物館だより

HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER

通算 第48号 2018. 2.

博物館資料の紹介 「5万分の1 地質図幅」

日本全国の地質図資料ですが、北海道の地質図幅発行率は、歴史と相まって全国一です。

「5万分の1地質図幅」(以下、地質図幅)は、日本全国を約1300の区画に分け、現地調査に基づいて作成された地質図とその説明書です。区画は、一部を除き国土交通省国土地理院発行の5万分の1地形図と同じものです。現在においても、それぞれの区画について、未刊行であったり、最近刊行されたり、以前のものとの情報が更新されたりしています。

特に、北海道における地質図幅の刊行は著しく、北海道の全区画のうち98%も刊行されている状況です。地質図幅は、地質調査総合センター(旧地質調査所)が発行していますが、北海道では、国土交通省北海道局(旧北海道開発庁)や北海道立総合研究機構地質研究所(旧北海道立地下資源調査所)発行の地質図幅もあるため、ほかの区域に比べてカバー率が高いのだと思われます。明治時代から、北海道の開拓をするために、ライマンやその弟子たちの3年以上もの地質調査による、日本における本格的な広域地質図である「日本蝦夷地質要略之図」(1876)をはじめ、昔から北海道には、地質学や地質調査が必要とされているからかもしれません。

日高山脈博物館では、主に北海道の地質図幅を、寄贈などによって収集しており、北海道における未刊行以外のものは、ほぼ所蔵できています。図書室での開架は現在行っておりませんが、地質図幅をご覧になりたい方は、博物館学芸員までお申し出ください。地質図幅のほか、地質関係資料の寄贈もいただけますと大変ありがたいです。

なお、これよりさらに詳細な地域の地質調査や研究などは、今でも地域に根ざした地質・岩石が専門の研究者や学芸員などが行っており、それらは成果として日々反映されていきます。その地域の地質図幅があるから、その地域の地質の調査や研究が完全に終了したわけでもなく、研究や調査をする価値がないわけでもありません。自然科学は日進月歩なのです。

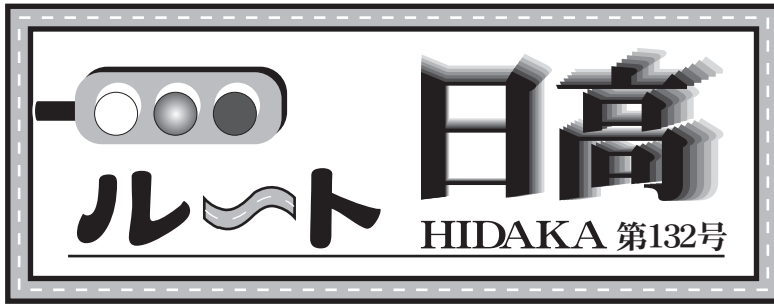


日高地域については、「日高」「千呂露」「岩知志」「幌尻岳」「御影」の5冊にわたって示されています。大区画が、札幌と釧路にわたっているところもおもしろいです。



門別地域については、「門別」「富川」「比字」「静内」「島川」の5冊にわたって示されています。

日高山脈博物館のホームページ上でも掲載しています。こちらでは、写真などがカラーとなっています。ぜひご利用下さい。⇒ ホームページ (<http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/hmc/>) の新着情報からどうぞ。



ストップ・ザ・交通事故死！
—めざせ 安全で安心な 北海道—

日高町の交通事故件数

○発生件数	2件
○死者数	0人
○傷者数	2人
2018年1月31日現在		

**「町民一人ひとりが交通マナーを守り、
交通事故のない社会を目指しましょう。」**

◎平成29年中の交通事故発生状況

1. 門別警察署管内の交通事故発生状況（前年対比）

区分	発生件数	死者数	傷者数
日高町	16 (+4)	1 (+1)	16 (±0)
平取町	7 (+1)	1 (±0)	6 (-3)
合計	23 (+5)	2 (+1)	22 (-3)

2. 都道府県別死者数（前年対比）

都道府県名	愛知	千葉	大阪	東京	北海道
死者数	200	154	150	164	148
前年対比	-12	-31	-11	+5	-10

◎冬道の交通事故防止！

※町内でも路面凍結による交通事故が多発しています※

◆冬季はスリップすることを念頭に運転

橋梁、トンネル出入口、カーブ、交差点付近は特に要注意！十分減速しましょう。

◆シートベルトの確実な着用

着用していれば助かった命が多くあります。

◆天候・路面状況に応じた運転

悪天候、早朝時間帯は要注意！速度を落として運転しましょう。

◆車両の性能を過信しない

4WD車は、発進、登坂性能は優れているが、制動性能は2WD車と変化ありません。

◎あおり運転の禁止！

※ドライバーは自分本位ではなく、相手に対する「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持って運転を！

◆あおり行為を受けた場合

- ・相手の挑発に乗らない
- ・相手が降車した際は、窓を開けずドアロック
- ・危険な運転者に追われるなどした場合は、交通事故に遭わない安全な場所に避難し110番通報する

◎日常の生活の中で交通安全を考え実践しましょう

毎月15日は道民交通安全の日 交通事故抑止7大セーフティーキャンペーン

1. 高齢者事故防止
2. 自転車走行ルール・マナーアップ
3. シートベルト全席着用
4. スピードダウン
5. 飲酒運転根絶
6. 居眠り運転防止
7. デイ・ライト実践

◇デイ・ライトで安全運転

昼間のライト点灯に協力を！

〈昼間点灯効果〉

- ◎自らの安全意識が高まる
- ◎遠くからでも確認されやすい
- ◎ドアミラー等を通して確認されやすい
- ◎雨や曇りの日は特に目立つ

開発局からのお知らせ

平成30年度

「河川愛護モニター」

を募集しています

1 応募資格

モニター区間からおおむね5km以内に居住する20歳以上の健康な方で、沙流川に接する機会が多く、河川愛護に関心をお持ちの方

2 業務内容

沙流川に関する河川の利用、河川環境、河川の愛護活動等の各種情報やその他の地域情報等を月1回程度報告していただく仕事です。

3 モニター区間

日高町沙流川河口から日高町平賀（平取町との境界）まで

4 募集人員

1名

5 任期

平成30年5月1日から平成30年10月31日までの6ヶ月間

6 報酬

月額4,000円

7 応募方法

応募御希望の方は、はがき又は封書に住所、氏名、生年月日、職業、電話番号、今回の募集を知ったきっかけ（例：広報誌を見て）を記入し「河川愛護モニター」

希望」と明記の上、左記まで郵送して下さい。
応募先
〒051-8524
室蘭市入江町1番地14
室蘭開発建設部公物管理課
「河川愛護モニター」募集係

8 募集期間

平成30年3月28日（水）必着

9 選考方法

応募者多数の場合は、室蘭開発建設部において選考を行い、結果につきましては各応募者に通知します。

10 お問い合わせ

北海道開発局室蘭開発建設部
公物管理課河川スタッフ
電話（ダイヤルイン）
0143-125-1650
FAX
0143-125-1651

青年国際交流事業に参加しませんか？

内閣府では、国際社会・地域社会で活躍する次代を担うにふさわしい青年を育成するため、青年国際交流事業を実施しています。日本と世界各国の青年との交流を通して、相互理解と友好を深め、広い国際的視野とリーダーシップを身に付けるプログラムです。

日本代表青年として各国の選抜された青年と研修・交流を行い、自分を成長させてみませんか？

「東南アジア青年の船」事業、「世界青年の船」事業、「国際青年育成交流」事業、「日本・中国青年親善交流事業」、「日本・韓国青年親善交流事業」、「地域コアリーダープログラム」の参加青年を募集しています。詳細については、左記までお問い合わせください。

▼お問い合わせ先

内閣府青年国際交流担当室
03-6257-1434
<http://www.caogo.jp/koryu/>
北海道総合政策部
国際局国際課
011-204-5091

大雪や暴風雪に備えて

少しずつ日差しが長くなって春を感じられるようになってきましたが、この時期の北海道の太平洋側では、発達した低気圧の影響で大雪やふぶきになることがあります。い

わゆる「春先のトカ雪」です。

この大雪やふぶきは、低気圧の移動に伴って風向きや雪質が変化し、長時間続くのが特徴です。また、道路わきの雪山が高い場合などは大きな吹きだまりが出来やすく、道路が雪で埋まって、車両が閉じ込められるなど、交通機関を中心に大きな災害が起きる場合があります。

気象台から大雪や暴風雪に関する警報や情報が発表されたら、外出を避けることが一番ですが、次のことにも注意しましょう。

○家の中で安全に過ごすために

- ・ 停電に備え、懐中電灯、ラジオ、防寒具、ポータブルストーブ、灯油、非常食、飲料水などをあらかじめ備えておく。
- ・ FF式暖房機等を使っている場合は、給排気口付近が雪でふさがらないようにする。

○やむを得ず車で外出するとき

- ・ 車に防寒具、長靴、手袋、スコップ、牽引ロープ、スノーヘルパー、スノーブラス、毛布などを用意しておく。

・ 出かけるときは、携帯電話など連絡が取れる機器、飲料水、非常食を持ち、燃料も十分に補給する。

○もしも、暴風雪に遭遇したら

- ・ 見通しが悪いなど危険を感じたら無理せず、道の駅やコンビニエンスストアなどで天気のリターンを待つ。
- ・ 車が立ち往生した場合は、ハザードランプを点け、停止表示版を置くなど止まっていることを知らせ、近くに人家などがある場合は救助を依頼する。
- ・ 近くに避難できる場所や人家がない場合は、消防や警察に連絡して車の中で救助を待つ。

・ 車で救助を待つ場合は、低体温症に注意しながら、基本的にエンジンを切る。寒さなどでやむを得ずエンジンをかける場合は、換気に留意し、こまめに排気管の周りを除雪する。

▼お問い合わせ先

室蘭地方気象台
0143-122-4249

ご寄附ありがとうございました

◆ 日高町社会福祉協議会へ

◆原口圭二 様	(庫富)	金一封	◆熊谷孝志 様	(門別本町)	金一封
◆外館幸子 様	(緑町)	金一封	◆立石嘉寿子 様	(緑町)	金一封
◆荒井ハナ子 様	(豊郷)	金一封	◆木村きよ子 様	(富川東)	金一封
◆阿部史子 様	(厚賀)	金一封	◆門別初男 様	(庫富)	金一封
◆佐藤千鶴子 様	(富川北)	金一封	◆井川佳典 様	(宮下町)	金一封
◆安田陽子 様	(富浜)	金一封	◆白川咲子 様	(富川南)	金一封
◆木村真智子 様	(幾千世)	金一封	◆久保政弘 様	(清畠)	金一封
◆川西光浩 様	(富川西)	金一封	◆合坪トヨ子 様	(本町東)	金一封

感謝状を贈呈させていただきました

◆ 株式会社高橋建設(洞爺湖町) 様



1月24日、地域貢献活動として町道旭町豊郷2号線道路舗装工事を行っていただいた株式会社高橋建設様へ感謝状を贈呈させていただきました。

◆ 大成ロテック株式会社北海道支社(札幌市) 様



1月24日、地域貢献活動として交差点ハンプ設置工事を行っていただいた大成ロテック株式会社北海道支社様へ感謝状を贈呈させていただきました。

◆ 幌村建設株式会社(新ひだか町) 様



1月24日、地域貢献活動として町道旭町豊郷2号線道路舗装工事を行っていただいた幌村建設株式会社様へ感謝状を贈呈させていただきました。

◆ 株式会社手塚組(浦河町) 様



1月24日、地域貢献活動として日高沙流川オートキャンプ場伐根作業を行っていただいた株式会社手塚組様へ感謝状を贈呈させていただきました。

◆ 株式会社田中組(札幌市) 様



1月24日、地域貢献活動として町道旭町豊郷2号線道路舗装工事を行っていただいた株式会社田中組様へ感謝状を贈呈させていただきました。

◆ 株式会社小金澤組(苫小牧市) 様



1月30日、地域貢献活動として厚賀中学校側溝内土砂撤去及びフェンス修繕工事を行っていただいた株式会社小金澤組様へ感謝状を贈呈させていただきました。

◆ エル電株式会社(札幌市) 様



1月24日、地域貢献活動として門別ししゃも祭り会場準備及び駐車場整理を行っていただいたエル電株式会社様へ感謝状を贈呈させていただきました。

◆ 岩田地崎建設株式会社(札幌市) 様



1月30日、地域貢献活動として門別ししゃも祭り会場準備及び駐車場整理を行っていただいた岩田地崎建設株式会社様へ感謝状を贈呈させていただきました。

わくわく館 3月の予定

	月	火	水	木	金	土
午前 午後				1 うれしいひなまつり 開放	2 大きいありさん 開放	3 開放 開放
午前 午後	5 開放 開放	6 開放 開放	7 嫌・モンピッピ ガジヨ	8 開放 トーマスの会	9 うさぎさん 開放	10 開放 開放
午前 午後	12 開放 開放	13 子育て相談・身測 開放	14 もも21・ベラリ もも21・クーパー	15 子育て講座 開放	16 ひよこさん 開放	17 開放 開放
午前 午後	19 開放 開放	20 開放 開放	21 春分の日 休館日	22 開放 開放	23 きりんさん 開放	24 開放 開放
午前 午後	26 開放 開放	27 開放・身測 開放	28 もも21・クーパー もも21・ベラリ	29 開放 開放	30 開放 小さいありさん	31 開放 開放

- ・わくわく広場とは一般開放のことで。
- ・毎週水曜日はサークル開放日です。
- ・金曜日の年齢別カリキュラムは専有です。各年齢、発達段階に合った遊びをします。

「小さいありさん：寝てる子」「大きいありさん：ハイハイ」
「ひよこさん：よちよち歩き」「うさぎさん：走れる子」
「きりんさん：誕生日がH27年3月以前の子」です。

どこに参加したらよいか分からない場合は、スタッフにご相談ください。

◎今月は、13日(火)、27日(火)が身体測定の日です。

◎1日はイベント「うれしいひなまつり」です。女の子も男の子も一緒に楽しく遊みましょう！ 開場10:00 開始10:30

◎3月の子育て講座は、「おにぎりパーティ」です。講師は町の栄養士 藤川七洋さんです。開場9:00～ 開始9:30～
対象：きりんさん(誕生日がH27年3月以前の子)の親子15組
申込みは3月1日(木)～13日(火)までです。

※11:00、15:00に、わらべ歌や体操、読み聞かせなどを行っています。
お気軽にご参加ください。

※毎月第3金曜日、厚賀地区であそびの会を行っています。わらべ歌や体操、読み聞かせなどを行っていますので是非ご参加ください。

日時 毎月第3金曜日 10時から12時まで

場所 厚賀コミュニティセンター

対象 就学前の子と親

※わくわく通信・行事予定表が日高町ホームページに掲載されています。

「日高町ホームページ」→「子育てガイド」

→「子育て支援センター」→「わくわく館」

(利用時間) 相談：9:00～17:00

広場開放：10:00～12:00、13:30～16:30



札幌弁護士会

ひだか弁護士相談センター 無料法律相談

【門別地区相談所での開催】

※毎月第4火曜日開催予定

3月の相談日・・・27日(火)

□事前予約制 電話 0146-42-8373

□予約受付 平日の午前10時～午後4時

□相談時間 午後1時30分～午後4時

□相談場所 門別公民館1階
ミーティングルーム
日高町門別本町210番地の1

【新ひだか町での開催】

3月の相談日

5日(月)・7日(水)・12日(月)・14日(水)

19日(月)・26日(月)・28日(水)

□事前予約制 電話 0146-42-8373

□予約受付 平日の午前10時～午後4時

□相談時間 午後1時～午後3時

□相談場所 ひだか弁護士相談センター
新ひだか町静内吉野町2丁目
1番4号

【平取町での開催】

※相談時間が毎月変更となるため、ご確認ください。

3月の相談日・・・6日(火)

午後1時30分～午後3時

27日(火)

午前11時～午後0時30分

□事前予約制 電話 01457-2-2222
(平取町役場まちづくり課広報聴係)

□予約受付 平日の午前9時～午後5時

□相談場所 ふれあいセンターびらとり
平取町本町35番地1

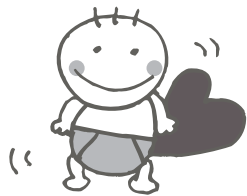
※基本的に予約の方が優先となり、予約がない場合はお待ちいただくか、ご相談をお受けできない場合があります。

ふるさと日高応援寄附金 (ふるさと納税)

いただいた寄附の事業区分は次のとおりです。

(平成29年12月・平成30年1月受領分)

▼福祉・少子化対策	593件	8,944,999円
▼教育・文化	195件	2,980,000円
▼自然環境保全	457件	7,120,000円
▼産業振興及び地域振興	321件	7,961,000円
▼ホッカイドウ競馬の応援	178件	3,121,000円
合計	1,744件	30,126,999円



お誕生おめでとう!

3月の 保健ガイド



お子さん等の健診・予防接種のお知らせです

☆赤ちゃん健診

28日(水) 富川公会堂
*対象は、4・7・10・12か月の赤ちゃん

☆子育てひろば(育児相談)

8日(木) サン・ポッケ
13日(火) 子育て支援センターわくわく館
16日(金) 厚賀コミュニティセンター

☆プレママひろば(妊婦相談)

19日(月) 子育て支援センターわくわく館

☆よいこクラブ(フッ素塗布)

1日(木) 富川公会堂
6日(火) 門別公民館
7日(水) 厚賀コミュニティセンター

☆乳・子宮がん検診

8日(木) 対がん協会札幌検診センター

☆予防接種

門別地区

富川国保診療所 *健康増進課へ要予約(2-6571)

〈水痘〉 5日(月) 15:30~16:00
〈小児肺炎球菌〉 6日(火) 15:30~16:00
〈B型肝炎〉 16日(金) 15:30~16:00
〈ヒブ〉 19日(月) 15:30~16:00
〈四種混合〉 26日(月) 15:30~16:00

門別国保病院 *健康増進課へ要予約(2-6571)

〈ヒブ、小児肺炎球菌、四種混合、B型肝炎、不活化ポリオ、麻しん・風しん混合第一期(1~2歳)、水痘〉
20日を除く毎週火・木曜日 13:00~13:30
〈日本脳炎〉 7日(水) 15:30~16:00
〈BCG〉 7日(水) 13:00~13:30
〈二種混合〉 14日(水) 15:30~16:00
〈麻しん・風しん第二期〉
29日(木) 15:30~16:00

〈子宮頸がん予防〉

20日を除く毎週火・木曜日 13:00~13:30
対象の方へは個別にお知らせしています。

〈高齢者肺炎球菌〉

対象の方へは個別にお知らせしています。

日高地区

小児の定期予防接種は個別にお知らせします。

〈子宮頸がん予防〉

希望の方は、日高総合支所地域住民課【Tel.01457-6-3173】にお申し込みください。

対象は小学校6年生~高校1年生までの女子です。

〈高齢者肺炎球菌〉

21日を除く毎週水曜日 13:00~13:15
日高国保診療所へ要予約【Tel.01457-6-2155】
対象の方へは個別にお知らせしています。



人のうごき

平成30年1月末現在(住民基本台帳人口)

◆人口	12,195人	前月比 △10人	・前年比 △212人
・男性	6,099人	前月比 △3人	・前年比 △105人
・女性	6,096人	前月比 △7人	・前年比 △107人
◆世帯	6,255世帯	前月比 △5世帯	・前年比 △56世帯
◆外国人	164人	前月比 +17人	・前年比 +43人

3月25日(日) 日高町長選挙・日高町議会議員選挙

私たちの生活につながる大切な一票です。忘れずに投票しましょう。

【投票できる方】

日本国民で、次の要件を満たし引き続き3か月以上日高町に居住している方です。

年齢要件：平成12年3月26日までに生まれた方。(満18歳以上の方)

住所要件：平成29年12月19日までに日高町に転入した方。

(上記に該当する方でも、選挙期日までに町外に転出した場合は投票できませんのでご注意ください。)

【投票所】 投票の開始時間は、いずれの投票所も午前7時からです。

投票区	区域(※投票所入場券でご確認ください。)	投票所	投票時間
第1	日高市街、日高、千栄6区、富岡、三岩	日高町民センター	午後6時まで
第2	千栄(千栄6区を除く)	千栄集会所	
第3	門別本町、緑町※、旭町	門別公民館	午後8時まで
第4	富川南3～6丁目	表町会館	
第5	富川南1・2丁目、富川北4丁目、富川西12丁目※	富川公会堂	
第6	富川北1～3、5～7丁目	新光町生活館	
第7	富川東1・2・4・5丁目	佐留太生活館	
第8	富川駒丘	門別競馬場厚生施設	
第9	富川西1～12丁目※	富川生活館	
第10	平賀	平賀生活館	午後6時まで
第11	富浜※	富浜生活館	
第12	緑町※、福満、庫富※	緑ヶ丘生活館	午後8時まで
第13	富川東3・6丁目、富浜※、緑町※	門別総合町民センター	
第14	幾千世	幾千世生活館	午後6時まで
第15	庫富※	庫富コミュニティセンター	
第16	広富	広富生活館	
第17	豊郷(駅前)	浜豊郷駅前会館	
第18	豊郷(駅前を除く)	豊郷生活館	
第19	清島(駅前)	清島生活館	
第20	清島(駅前を除く)	慶能舞生活館	
第21	賀張※	賀張生活館	午後8時まで
第22	賀張※、厚賀町(西)	厚賀生活館	
第23	厚賀町(東)、美原、豊田	厚賀会館	午後6時まで
第24	正和(里平地区を除く)、三和	正和地域交流センター	
第25	正和(里平地区)	里平小学校	

【期日前投票】

投票日当日に用事がある場合などは、期日前投票をすることができます。

◇期間・時間

3月21日(水)から3月24日(土)まで
午前8時30分から午後8時まで

◇場所

日高地区：日高総合支所1階ロビー
門別地区：役場本庁舎1階ロビー

【不在者投票】

◇仕事などで他市町村に滞在中の方は、滞在先の市町村の選挙管理委員会ですべての不在者投票をすることができます。

◇指定された老人ホームや病院に入所・入院している方は、その施設内で不在者投票をすることができます。

◇特定の重度障害がある方など一定の基準に該当する方は、自宅で投票できる郵便等による不在者投票の制度があります。

【開票会場】

町長及び町議会議員選挙：門別総合町民センター(午後9時から)

(日高総合支所、水・くらしサービスセンター及び厚賀出張所に、午後9時30分から30分ごとに開票速報を掲示する予定です。)

～ 一票に心をこめて町づくり ～

【日高町選挙管理委員会事務局】 電話：01456-2-5131

EVENT

イベント情報

3月

とみかわ児童館

- 1日(木) ひなまつりの会
- 2日(金) キラキラちゃれんじ
- 8日(木) カミであそぼう
- 15日(木) かんちょうとあそぼう
- 16日(金) スーパーじどうクラブ
- 22日(木) カレンダーづくり
- 28日(水) とねっこおはなし会
- 29日(木) ぬりえのひ
- 開館時間 9:00～17:00
- 休館日 毎週日曜日、祝日
- お問合せ とみかわ児童館 電話 01456-2-3044

子育て支援センターわくわく館

- 行事予定・休館日は前々ページに掲載しています。
- ※毎週水曜日は「サークル開放日」
- お問合せ わくわく館 電話 01456-2-3048

門別図書館郷土資料館

- 利用案内
- *図書館に無い本はリクエストできます。
- *門別図書館で借りた本の返却は、日高図書館・門別公民館・厚賀コミュニティセンターでもできます。
- 開館時間 火～金 10:00～18:00
土・日 10:00～17:00
- 休館日 毎週月曜日・21日(水)・31日(土)
※休館中の本の返却はブックポストをご利用下さい。
- お問合せ 門別図書館郷土資料館
電話 01456-2-3746

富川青少年会館

- 休館日 毎週月曜日・22日(木)
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

門別中央スポーツホール

- 15日(木) 七地区ゲートボール大会
- 19日(月) 沢地区ゲートボール大会
- 26日(月) ことぶき学園ゲートボール大会
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

門別総合町民センター

- 〈スポーツセンター〉
- 4日(日) 混合バレーボールフェスティバル
- 11日(日) 日高バスケットボール交流戦
- 18日(日) 第89回6人制ミニバレーボール大会
- 25日(日) 第35回会長杯バドミントン大会
- 開館時間 9:00～21:00
- 休館日 毎週月曜日
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451
- 〈福祉センター〉
- 10日(土) スーパーライブ笑in日高
- 開館時間 9:00～21:00
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

日高山脈博物館

- 開館時間 10:00～15:00(11月～3月)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜)
- お問合せ 日高山脈博物館 電話 01457-6-9033

日高町民センター・総合体育館

- 開館時間 9:00～21:00(日曜日は9:00～17:00)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館)
- お問合せ 教育委員会分室生涯学習課
電話 01457-6-3858

日高図書館郷土資料館

- 開館時間 10:00～17:00
- 休館日 毎週月曜日
- お問合せ 日高図書館郷土資料館
電話 01457-6-2469

ニューイヤーコンサート

岡本孝慈さんと日高の子どもたちがピアノ共演

1月14日、とねっこピアノコンサート実行委員会主催によるニューイヤーコンサート「岡本孝慈さんと日高のこどもたち」が門別総合町民センターで開催されました。

コンサート第1部では、ピアニスト岡本孝慈さんによるモーツァルト、ショパンなどの楽曲が披露されました。

第2部は「日本の四季」と題し、町内や近隣町でピアノを習っている小中学生が日本の春夏秋冬を連想させる楽曲を披露しました。

また、第2部では、「ふるさと(文部科学省唱歌)」を岡本孝慈さんと門別小学校1年の佐藤李さんによる連弾も披露され、会場からは大きな拍手がおくられました。

まちの話題





発行：日高町 編集：企画財政課
〒059-2192 北海道沙流郡日高町門別本町210番地の1
TEL 01456-2-6181 FAX 01456-2-5615
平成30年2月22日発行

ホームページ <http://www.town.hidaka.hokkaido.jp>
Eメール info@town.hidaka.hokkaido.jp